

### ・留学をしようと思った理由

私は大学二年生の時から大学三年生にかけてHLABという教育団体に所属していました。この団体では、海外の大学生と交流することができる機会があります。そこで、自分たちと違う価値観を持っていることや、当たり前だと思っていた文化が当たり前ではないということを学ぶ機会がありました。しかし、それはあくまでもほんの一部であると感じました。この経験を通して実際に日本以外の国で、生活することによって海外の価値観や文化を知りたいと思い留学することを決意しました。

### ・高雄大学を選んだ理由

高雄大学を選んだ理由は大きく分けて3つあります。

1つ目は、国立高雄大学が総合大学であることです。高雄大学は台湾南部の都市、高雄の産業支援と中小企業の発展を担う人材の育成を目指して2000年に設立された新しい大学です。5つの学部を持ち、社会人のための生涯学習にも力を入れています。2つ目は台湾の高雄市の気候が温暖であることです。気候帯が熱帯であることから、年中通して平均気温が約17度以上でありとても過ごしやすいです。そして降水量が少なく、日照時間が長いことから晴れが多いので様々な場所に行くのに都合が良いです。3つ目は台湾の公用語が中国語であることです。中国語は英語に次いで多くの人々に使用されている言語です。英語は中学生の頃から学んできましたが、まだ学んだ事のなかった新しい言語に興味をわきました。また、今後社会に出た際に使う可能性があるかもしれないと考えていました。



高雄85ビルとMRT



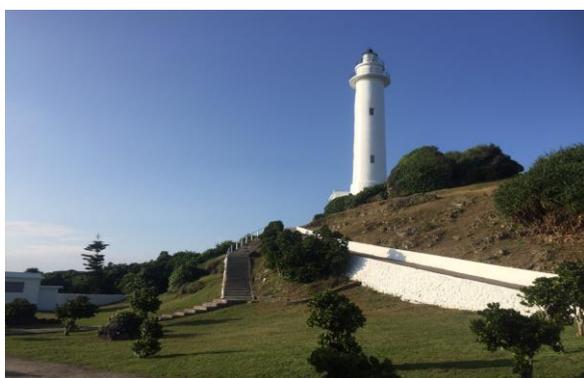
高雄大学正門

### ・留学先で感じたこと

留学先で感じたことの中で特に印象に残っていることは、政治への国民の意識の高さです。私が留学している間に台湾では、統一地方選挙が行なわれました。選挙日の約一ヶ月ほど前から街には大きな候補者のポスターが掲示されていました。また現地ニュースでも日本と同じように政治に関する記事を毎日取り上げていました。そして大学で仲良くなった友人達は、みな地元へ投票するために帰って行きました。投票後に発表されたデータでは、約66%の投票率（主要都市）と日本と比べて高い数字であると感じました。選挙後は選挙の結果を踏まえて、台湾人の友人と政治の話を一時間以上話すことができました。これらの経験を通して、自分自身も自国である日本の政治に関心を持ち、意見を持つようになりました。

・留学先で楽しかったこと、辛かったこと

留学で楽しかったことは、安い値段で色々な地域に旅行できたことです。中でも印象に残っているのは「緑島」という離島に旅行したことです。オフシーズンに旅行したため、ほとんど人がおらずとても快適でした。滞在中には、島内一周やシュノーケリング、夜の海辺ガイドツアー、言語がうまく通じなくても優しくしてくれた宿のおじさん、世界に3つしかない温泉に入るなど様々な貴重な体験をしました。帰る際には、船に乗り遅れそうになるハプニングもあり一生忘れられない思い出になりました。また生きているうちにもう一度行きたいと思っています！



緑島灯台



牛頭山からの景色

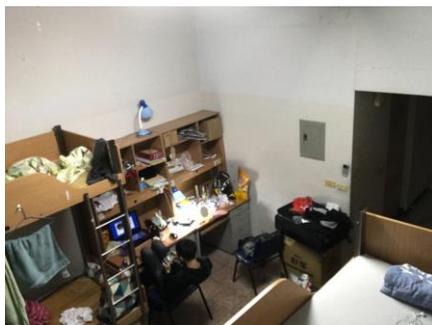


赤嵌楼



台中フローラ世界博覧会

一方で辛かったことは、寮の部屋が4人一部屋だったことです。私は留学する前に値段が安く、他国の人と関わることから学内の寮に入ることにしました。ルームメイトは、コロンビアからきた学生が1人と中国から来た学生が2人でした。お互いに英語で話し仲良くすることはできましたが、生活のリズムが違ったため、常に気を使いながら生活しなければなりません。中でも特に辛かったのは、起床時間と就寝時間が違ったことです。朝自分のおきたい時間よりも前にアラームが鳴り響いたり、寝たい時にルームメイトが映画を見ていたりしました。お互いで話し合い、夜は改善されましたが朝はお互い我慢していました。



寮の部屋～二段ベッドの上～



ルームメイトと寮で知り合った台湾人

#### ・授業について

留学中に受けていた授業は、英語で開講されている学科の授業2つと中国語で開講されている中国語の授業の2つでした。学科の授業の1つでは、最後にプレゼンテーションを行う課題がありました。お互いの英語がおぼつかない中、台湾人5人と話し合いながら協力できたことはとても良かったです。また、中国語の授業では、先生が中国語で話していたため、わからないことも多かったです。聞き取りの練習になりました。難しいことは絵や具体的な話で説明してくれたのでわかりやすかったです。



学科でプレゼンをした仲間



放課後の中国語のクラス

#### ・食事について

留学中の食事はどれも美味しく、安くて満足できる量でした。一食あたり日本円で約400円もあれば十分美味しいものが食べられます。中でもよく通っていたのが、「八方集雲」という餃子のお店です。餃子1つの値段が約20円で、加えて味の種類が普通のものやカレー味、キムチ味などあり飽きることはありませんでした。また日本で人気になっているタピオカミルクティーは大きなサイズを約200円で買うことができるので、外出の際には毎回と言っていいほど飲んでいました。



ルーローファン



餃子・水餃子・乾麺